

# 高 伊那北高校同窓会報

発行  
伊那北高等学校同窓会  
TEL 0265(72)7312  
FAX 0265(76)5585  
<http://www16.ocn.ne.jp/~inakita/>  
印刷 (有)マスマタ印刷

## 24年度定期総会開催

### 一般会計・終身会計予算承認 太陽光発電設備工事完了

平成24年度定期総会は、6月9日伊那市生涯学習センターに於いて開催された。

当日は熱心な同窓会員が多数出席した。先ず三浦覚副会長の開会のことがあり、北原明同窓会長が登壇し概略次のような挨拶があった。

母校は4月より松山敏彦校長に変わり、岩崎靖校長が赴任した。岩崎校長は本校27回の卒業生であり後輩達の為にもその手腕が期待される。今年の入学生は昨年は女子の数が多かったが男子の数が多かった。一昨年建てられた「高志館」は、多くの在校生の勉学に利用されており大変感謝されている。昨年の総会で「一



定期総会の様子

般財団法人」へ移行が承認されたが、現在二十五年四月を以てして鋭意準備している。同窓会としては移行後も次の三事業を引きつづき活動する。「伊那北高校の教育活動支援事業」「伊那薫ヶ丘会館貸し出し事業」「学術・文化



に関する研修会などの開催事業」等で、今後も増々発展させるがこれらの事業の財源は同窓生の会費によるものである。

る。会員が世代を越えて母校発展の為に力強いエールを送って欲しいものである、と結んだ。  
次いで岩崎靖校長が登壇し、「私は27回卒業の同窓生であり伝統ある母校の校長に就任したのは大変光栄である。来たるペン祭は生徒が「伊那北×世界」と銘うち開催する。是非ご来校下さい。伊那北高校



### 春風亭愛橋師熱演

今回の総会では開会にさきだち、当会報56号で紹介した

本校42回卒業生で、落語家の「昔昔亭健太郎」さんが、今度目出たく「春風亭愛橋」と改名して真打ちに昇進し、そのお披露目をかねて同会場の高座に上った。この催しには同窓生以外にも広く呼びかけた為会場は満席になった。  
愛橋師匠は、落語二題と寄席芸かっぱれを見事に踊り喝采を浴びた。  
今後の活躍が期待される。

生より世界にはばたく人材を育てていきたいので同窓生の皆様の力強いご支援をお願いする次第である」と熱のこもった挨拶があった。  
来賓紹介では、関西、東京、松本、長野の支部からの代表者が紹介された。会長が議長席に着き議事に入った。  
①平成23年度会務、決算報告が竹松杉人同窓会事務局長より上程され、矢亀誠一監事から監査報告があった。  
②平成24年度事業計画並びに予算案の承認を求める件が同じく竹松同窓会事務局長より上程された。  
③財団法人伊那薫ヶ丘会の一一般財団法人への移行について。  
④同窓会費徴収の在り方の検討を開始する件などが上程された。  
その後、席を移動して恒例の懇親会が盛大に開催された。満席のなか、和気藹々の内に進行し、最後に竹松事務局長と愛橋師匠の二人のリードで総員起立し「校歌」「天竜河畔」の大合唱で幕を閉じた。  
最後に永年同窓会の活動に尽力された9名の役員に、北原会長より感謝状が贈呈され閉会の挨拶があつて総会を終了した。  
その後、席を移動して恒例の懇親会が盛大に開催された。満席のなか、和気藹々の内に進行し、最後に竹松事務局長と愛橋師匠の二人のリードで総員起立し「校歌」「天竜河畔」の大合唱で幕を閉じた。